

# おち町

議会だより OCHI TOWN

No.113

2015 (H27) 8/1  
高知県越知町議会



藤川球児投手の歓迎セレモニー6/13 (3面参照)

## 6月定例会

平成27年度一般会計補正予算6億5824万円

- 2P 道路整備・中学生国際交流事業 (グアム派遣)
- 7P 地方財政の充実・強化を求める意見書など6件を可決  
3人が一般質問
- 8P 危機管理、町営住宅、道路行政などを問う



初めての試みとして、表紙写真にスマホやタブレットをかざすだけで「動画」が見られるサービスを導入しました。歓迎セレモニーでの「藤川球児投手」のあいさつが見られます。詳しくは、11面をご覧ください。

# 土木費5億8287万円

## 平成27年度一般会計補正予算6億5824万円

6月定例会は、12日から15日まで開き、報告2件、条例の一部改正、平成27年度一般会計補正予算および特別会計補正予算など11件を賛成全員で可決しました。

議員提案の会議規則の一部改正〔6面に関連記事〕、地方財政の充実・強化を求める意見書など6意見書〔7面に関連記事〕を賛成全員で可決し、一般質問〔8面から〕は3人が危機管理、町営住宅や道路行政などについて執行部をただしました。

## 地方道路整備交付金事業費5億7131万円

### 町道修繕系・改良・新設交付金工事 29路線



町道鎌井田本線新設交付金工事の起点となる旧明治中学校付近  
【4面に関連記事】



筏津から栗ノ木に延びる町道筏津支線新設交付金工事  
【4・6面に関連記事】

### 平成27年度補正予算

| 会計名              | 補正額      | 総額        | 賛否   |
|------------------|----------|-----------|------|
| 一般会計             | 6億5824万円 | 43億9863万円 | 賛成全員 |
| 簡易水道事業特別会計       | 414万円    | 1億7539万円  | 賛成全員 |
| 下水道事業会計          | 229万円    | 1億8013万円  | 賛成全員 |
| 国民健康保険事業特別会計     | 38万円     | 9億3606万円  | 賛成全員 |
| 横倉山自然の森博物館事業特別会計 | 30万円     | 2421万円    | 賛成全員 |

# 中学生国際交流事業グアムに変更

Contents No.113 Aug 2015

4P 議案質疑  
地域ハイヤーチケットを追加

こんなことが決まったぜよ

6P 学校給食共同調理場(仮称)  
建築工事の変更契約

7P 地方財政の充実・強化を求める意見  
書など6件を賛成全員で可決

一般質問

○市原静子議員  
(危機管理課・子どもの健康・高齢者対策)

8P ○武智 龍議員  
(町営住宅政策・集落のあり方・  
高齢者の傾聴活動・地域の掲示板)

○山橋正男議員  
(道路行政・マイナンバー・人口対策)

11P 広域議会

議会ですこんにちは

12P 連載：移住者訪問④

## 今号の表紙



米メジャーリーグから高知ファイティングドッグスに入団した藤川球児投手の歓迎セレモニーがあり、「負けて成長する」「世界で一番の選手になって」とあいさつがあった。

## 中学生国際交流事業 296万円



3年ぶりに実施される国際交流事業が初めて英語圏のグアムで行われる



国際感覚を養いグローバルな人材づくり、英語への向上心が期待される  
(中学3年生の英語の授業)

# どのような事業か

集落営農・拠点ビジネス  
支援事業

市原議員 補助金647

万4千円は、どのような事業か。

共同利用機械・施設

高橋産業課長 集落営農のための共同利用機械、施設への補助金。

柴尾地区の農家4戸で、約4ヘクタールの水田を栽培するための2条刈りコンバイン1台と保管用の倉庫1棟で、県補助金2分の1、町費4分の1となっている。



農業の維持・活性化のために集落営農を進める柴尾の水稲栽培

# どの路線か 単価は

町道用地費

小田議員 公有財産購入

費2840万円は、どの路線か、平方メートル単価は。

筏津・鎌井田の2路線

前田建設課長 町道筏津支線と町道鎌井田本線の用地費。

単価は、確定していないが過去の実績で計上している。

【2・6面参照】

# 地域ハイヤー チケットは

どれくらいの枚数が出ているか

岡林議員

現在、どれくらいのチケットが出ているか。

5508枚発行

西川住民課長

6月15日現在で、459人、5508枚発行。

岡林議員

今回の補正で合計何枚を発行するのか。

西川住民課長

615人が対象で、1人24枚を掛けると1万4760枚となる。

# 食糧費の追加

新たな事業に使うのか

小田議員

新たな事業に伴う出費であれば理解できるが、今回の1万円はどのような事業に使うのか。



町内の店でも販売されている岡林農園のドリンク

ふるさと納税PR用

織田総務課長 ふるさと納税がかなりの件数、金額が上がっており、PRの一環として、来庁される県外等の方に岡林農園のジュースを飲んでいただきたいと考えている。



建築から30年以上過ぎ老朽化が進む小舟団地

# 住宅修繕料はどこの修理か

**武智議員** 住宅修繕料の50万円は、どこの住宅を修理するのか。

今後の対応のため

織田総務課長 小舟住宅の水漏れ修繕などに90万円見込まれており、今後の対応のために補正するもの。

【9面に関連記事】

## 臨時福祉給付金・子育て世帯給付金

**武智議員** 臨時給付金両方の単価と人数は。

西川住民課長 臨時福祉給付金は、支給対象者1人につき6000円で、人数は、1994人。  
子育て世帯臨時特例給付金は、児童1人につき3000円で、人数は、560人が対象。

消費税率の引き上げによる影響を緩和するため、所得の低い人や子育て世帯への影響を緩和するためのもの。  
●臨時福祉給付金  
平成27年度分住民税(均等割り)が課税されていない人。ただし、ご自身を扶養している人が課税されている場合や生活保護受給者は対象外。  
●子育て世帯臨時特例給付金  
平成27年6月分の児童手当を受給される人が対象。ただし、特例給付受給者は対象外。

## 共同調理場



ふたができなかったり、へこんだりしている給食用食缶(小学校)

運営委員会の構成は

**小田議員** どういった内容が協議されるのか。また組織の構成人員は。

重要事項を審議

上田教育次長 共同調理場の適正かつ円滑な運営を図るため、重要事項を審議し、調査研究するもの。  
構成人員は、小中学校長、幼稚園長、保護者会長など8人前後を予定。

【6面に関連記事】

どうして今補正なのか

**岡林議員** 備品購入費339万4000円は、必要なら当初予算で計上すべきと思うが、どうして今補正なのか。

運搬用食缶など

上田教育次長 当初は、利用できるものは利用する考えであったが、現在小中学校で使っている食缶などに不具合があり新調するもの。

【6面に関連記事】

## 防犯灯補助金

**西川議員** 防犯灯補助金10万円は、どこに付けるのか。

織田総務課長 今後の要望に対応するもの。

## 条例の制定

●学校給食費負担金徴収  
条例

学校給食に要する経費に対する児童生徒等の負担金の徴収に関し必要な事項を定める。

《賛成・全員》

山橋議員 幼稚園・小学校・中学校の給食費は、同一金額ではないと思うがどうなるのか。

まだ不確定

上田教育次長 幼稚園は一食250円、小学校は270円、中学校は300円の予定。

【5面参照】

## 条例の一部改正

●非常勤の職員等の報酬及び費用弁償

学校給食共同調理場運営委員会の委員等の報酬を定める。(9月1日施行)

## 工事請負金額の変更

委員長日額 57000円  
委員日額 52000円

《賛成・全員》

【5面参照】

●介護保険条例

第1号被保険者(低所得者)の保険料を改正するもので、3万7410円が、3万3670円に軽減される。対象予定者は、667人。

《賛成・全員》

## 規則の一部改正

●議会会議規則

議員が出産を理由に欠席する時、日数を決めて議長に欠席届を提出できる規定を追加する。

《賛成・全員》

## ●学校給食共同調理場(仮称)建築工事

変更前 2億7306万7200円

変更後 2億7393万8760円

契約相手 (株)響建設 丁野敏明

既存建築物の基礎等の撤去及び処理の追加等に伴う増額。

《賛成・全員》

どうしてこうなった

武智議員 増額の理由が既存建築物の基礎を撤去するとの説明だったが、設計段階で分からなかったのか。



2学期から本格稼働する新しくなった共同調理場

地中に廃棄物

上田教育次長 工事中に既設のトイレ、倉庫の地中に瓦などの産業廃棄物が埋まっているのが分かり、その処理が必要になった。

【5面参照】

## 町道の認定

●町道1路線を認定する。後津支線

延長852.4m  
幅員5.0m

《賛成・全員》  
【2・4面参照】

## 町道の変更

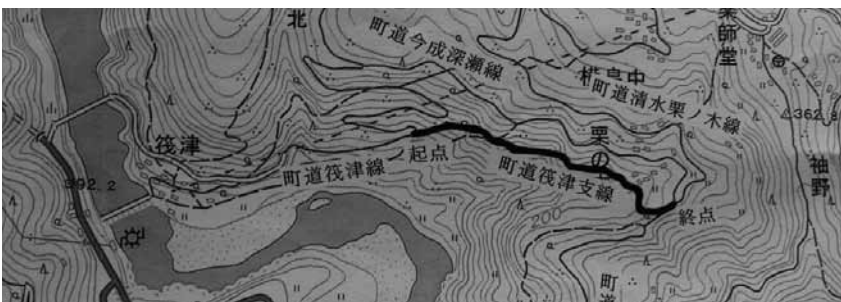
町道1路線を変更する。

●ヒソガ峠線(山室)

延長362.1m

← 延長836.7m

《賛成・全員》



後津から栗ノ木へと延長される後津支線

# 意見書

6月定例会に提出された6件全てを可決し、関係機関に提出しました。

## 地方財政の充実・強化を求める

提出者 山橋正男 議員

1. 増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。

2. 子ども・子育て新制度、介護保険、国保制度見直しなど、社会保障予算の確保と地方財政措置を的確に行うこと。

3. 2015年度の国勢調査を踏まえ、人口急減・急増自治体の行財政に支障がないよう地方交付税算定のあり方を検討すること。

4. 減税を検討する際には、財政運営に支障が生じることがないよう対応すること。償却資産にかかると固定資産税やゴルフ場利用税は、現行制度を堅持すること。

5. 地方財政計画に計上されている「歳出特別枠」及び「まち・ひと・しごと創生事業費」については、自治体の財政運営に不可欠となっていることから現行水準を確保すること。

6. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかり、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。

提出先 内閣総理大臣、地方創生担当大臣他

《賛成・全員》

## 臨時教職員・正教職員確保のための一層の施策充実を求める

提出者 西川 晃 議員

1. 臨時教職員と高知県での教員志望者の確保に向けて、緊急かつ特段の配慮と措置を行うこと。

また、より一層の臨時教職員の待遇改善を実現すること。

2. 必要な教職員は、正教職員で確保すること。

3. 教職員の病休取得者が減るよう、労働安全衛生の施策を充実させること。

提出先 高知県知事、高知県教育長

《賛成・全員》



37人の机が所狭しと並ぶ小学5年生の教室

## 「国の責任による35人以下学級の前進」を求める

提出者 西川 晃 議員

国の責任で、小学校3年生以降の35人以下学級を計画的に前進させ、実現のため、標準法を改正して教職員定数改善計画を立てること。

提出先 内閣総理大臣、衆参両院議長他

《賛成・全員》

## 「大学生への給付制奨学金創設」を求める

提出者 寺村晃幸 議員

国は、教育予算を増やして、大学生に対する「給付制奨学金」制度をつくること。

提出先 内閣総理大臣、衆参両院議長他

《賛成・全員》

## 特別支援学校の「設置基準」策定を求める

提出者 市原静子 議員

特別支援学校の「設置基準」を策定すること。

提出先 内閣総理大臣、文部科学大臣

《賛成・全員》

## 「高校無償化」を復活し、給付制奨学金の確立を求める

提出者 武智 龍 議員

国は、教育予算を増やして「高等学校等就学支援金」への所得制限をやめて「高校無償化」を復活すること。

また、「奨学給付金」を拡充し、高校生への給付制奨学金を確立すること。

提出先 内閣総理大臣、衆参両院議長他

《賛成・全員》

こんなことが決まったぜよ

# 本町での目的と活動は

## 総合的な危機管理体制を強化する

危機管理課長



市原静子 議員

**片岡危機管理課長** 消防・防災に関する業務が多種多様化し、業務量が増加している。これまでの防災体制では対応が難しく、総合的な危機管理体制をより強化することが目的である。

また、台風襲来時などでは、職員や消防団一人ひとりが即座に初動体制を取れるよう配備態勢を明確にする。

**問** 今年の4月より危機管理課が立ち上がり安心だが、目的と活動は。

課長等も全員出席 かつしる



消防団水防演習7/5

**問** 地域の防災マップがあれば、自分の命は自分で守れるのでは。

**小田町長** 「土砂災害危険箇所マップ」等の活用もあるが、まず、避難所に対してのマニュアルを28年に準備していく。いざという時に、どのように避難するのか対応できるように進めたい。



ボートでの水難者救助訓練

### 子どもの健康

### 高校卒業まで

### 医療費無料化を

多面的に考える 町長

**問** 中学校卒業まで医療費が無料で大変喜ばれている。

高校生を育てる家族は、経済的負担が大きく大変である。医療費を無料にできないか。

### 西川住民課長

本町の高校生は120人、試算すると年間約250万円の経費が必要。26年度小学生の実績680万円を足すと930万円の予算が必要となる。

### 小田町長

高校生への支援は、今年度から始めた通学支援を含め多面的に考えていきたい。

### 高齢者対策

### 保健福祉センターに課長を

今年度中に検討したい 町長

**問** まずは増加していく高齢者のことを考えると、対策を全力で取り組まなければならない。

そこで、保健福祉センターと住民課にそれぞれ課長を置き、責任ある仕事ができると思うが考えは。

**小田町長** 住民課と保健福祉センターの業務は、非常に密接な関係であるが、今後のことを考えると高齢者対策の向上も図らなくてはいけない。今年度中に十分検討した上で進めたい。



手狭な保健福祉センター事務室



## 町営住宅政策

### 今後の活用は

分譲などを検討 総務課長

**問** 戸建て町営住宅の空き家数の現状と売却物件数、今後の活用方針は。

**織田総務課長** 全棟40戸で、空き家は1戸だ。

平成22年以降では入居者への譲渡5区画、一般分譲8区画、駐車場5区画、空き地5区画となっている。

今後は、退去状況を見て、分譲や高齢者のコミュニティの場所などを検討したい。



武智龍 議員

### 新築に補助金を

**問** 移住者が土地を購入して新築すれば、固定資産税などの経済効果が期待できるが、500万円くらいの補助金を検討してはどうか。

貴重な提案だ

**小田町長**

補助金を出すことは移住者にも非常にメリットがあるので、貴重なご提案として今後考えていきたい。

### 団地の改修計画は

**問** 9区の西ノ芝住宅の居住者は1世帯になったが、高齢者用の戸建て住宅にできないか。

早急にやりたい

**小田町長**

団地は、住環境としては良くないので早急にやりたい。

### どうなる女川団地

**問** 女川の町営住宅団地は、県道付け替え計画線上にあるがどうなる。

**織田総務課長** 県道が完成してから周辺整備と絡めて一緒に考える。

小舟集会所建て替え

**問** 小舟地区民から、気軽に使える場所が欲しいとの声が出ているが、今

の集会所は古く傷みもひどいし、構造的にも住民のニーズにマッチしていない。

建て替えてできないか。

地区民と協議

**織田総務課長**

修繕を考えていたが、建て替えも含め、子どもから高齢者までが使えるよう、区長や地区民と話して計画を立てたい。



雨漏りがしている9区西ノ芝住宅

## 集落のあり方

### 今後の集落支援は

### 集落活動センターを検討

企画課長

### その他の質問

**問** 小舟団地内の古い浄化槽は、壊して児童公園などにできないかという要望があるが。

**織田総務課長** 浄化槽は使っていないので、地区民と相談し検討する。

**問** 独居の高齢者等の話を聞く傾聴ボランティアはつくれるか。

**西川住民課長**

あったかふれあいセンターや民生委員の活動を通して話しているが、今後二丁調査等を検討したい。

**問** 各集落に掲示板を設置できないか。

**織田総務課長**

市街地にも使用できるものは3カ所しかないのですが、区長連合協議会などと協議して検討したい。

**問** 限界集落数と問題点は。今後の集落支援の考えは。

**中内企画課長**

限界集落数は34となり、耕作放棄地や空き家が増加し共同生活の維持が難しくなっており、非常に危機感を持っている。

これらの課題解決のため、集落活動センター設立を検討している。



山橋正男 議員

建設課長

## 道路行政

### 待避所を急げ

早く設置できるよう進める

**問** 町道鎌井田桑敷線起点から約200メートル区間は、道幅も狭く通行に支障をきたしている。待避所設置を急げ。

待避所設置が望まれる鎌井田集落内



**前田建設課長**

旧鎌井田保育園跡地で、建物の裏側に一定の幅があり構造物も入ると思う。

財産の管理、隣接地の境界等を協議しながら工法の検討をし、できるだけ早く設置できるよう進めていく。

**鎌井田本線新設工事**

**問** 補正予算に3040万円が出ているが、今後の計画は。

7年後完成を目指す

**前田建設課長**

本線は多くの集落をつなぐ明治地区の幹線道路であり、測量設計、用地取得、立木補償費を計上した。

本工事は、28年度に着手し7年後の完成を目指して計画している。

**問** 副町長の考えは。

精いっぱい努力する

**國貞副町長**

明治地区区長の連名で要望書をいただき事業化に取り組んできた。

精いっぱい努力する。

## マイナンバー

### 制度の説明を

広報で連載する

総務課長

**問** 10月にマイナンバー

が本人に通知されるが、制度の説明を。

また、町民にはどのように知らせるのか。

**織田総務課長**

社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理するため、全ての町民に12桁の番号が通知される。

国や地方公共団体の複数の機関に存在する個人の情報が同一であることを確認するために活用される。

情報量が多いので、広報おち7月号から随時連載して周知に努める。

## 人口対策

**問** 過去5年間の本町の自然、社会増減はどのようになっているか。

5年で632人減

**西川住民課長**

自然減は464人。社会減は168人。5年間で632人減っている。

目標達成は

**問** 前町長は平成32年の目標人数を6000人と設定していたが、小田町長は達成できると思うか。

不可能と思う

**小田町長**

6月1日現在、6053人である。過去5年間、毎年120人前後減る状況の中で、現実的な数字として、達成は不可能と思う。

# 広域 議 会

定例会（6月2日）

第2回定例会が、6月2日に開かれ、諸般

## 諸般報告

の報告の後、報告1件、売買契約の締結議案2件を、全会一致で承認・可決しました。

## ●衛生センター

本年6月末までの工期で改修工事を行っており、今年度は、管理棟更新・建築設備補修等を行い、工事は、ほぼ完了して施設の補強・機能回復を図ることができた。

## ●特別養護老人ホーム

介護報酬の改定があり全体で、2・7%の引き下げとなった。

特養における介護給付費単位数が、5・9%引き下げられ大幅な歳入減が見込まれる。

加算制度を利用して対応しているが、単年度収支の赤字が見込まれ厳しい経営状況である。

## 一般質問

片岡智準 議員

（仁淀川町）

## 非正規職員の雇用

**問** 各施設に就労している非正規職員にアンケートを取り、勤務環境や就労時間などの改善に取り組む予定はないか。

経営努力に努める  
須内事務局長 アンケートを取ることは考えていない。

正職員だけでは業務をこなせず臨時職員を約60人雇用している。ほとんどは、正職員と同じ勤務形態となっている。臨時職員は、希望者がおらずその雇用が難しくなっている。

財政状況を考慮しつつ正職員を雇用できるように経営努力に努める。



改修工事が完了した衛生センター

## 売買契約

### ●高吾北清掃センター 指定ごみ袋

契約金額  
1006万2900円  
契約の相手方  
第一化成(株) 岸本 顕

### ●消防ポンプ自動車

契約金額  
3045万6000円  
契約の相手方  
(株)藤島 藤島 正守

広域組合への本町議会からの選出議員は、斎藤政広議長、岡林学副議長、西川晃議員。

スマホやタブレットで「動画」を見るには、下記の操作をしてください。  
動画の見られる期間は、10月31日までとなっています。

## 操作は簡単 3ステップ!



アプリマーク

- 1 専用アプリをダウンロードしてください。  
iphone / ipad は「App Store」  
スマホ / タブレットは Google「Playストア」  
各サイトで「COCOAR」を検索して、アプリ(パンダマーク1)をダウンロードしてください。  
(無料で登録の必要はありません)

iphone/ipad  
App Store



スマホ/タブレット  
Playストア



- 2 アプリを起動し、カメラマークをタップし、写真にかざしてください。
- 3 ピントが合うと動画の再生が始まります。スマホを横にして動画フレームをクリックするとサイズが大きくなります。





大好きな故郷でパン作り  
ひらおかじゅんこ  
比羅岡順子さん(左)9区

おいしいパンが焼けました

議会だよりでは、移住を希望されている人に役立つことを願い、110号から町外からの移住者(1・Uターンの)の取材記事を連載しております。  
今回は、昨年Uターンされた比羅岡順子さんにお話を伺いました。

## 第2の人生を故郷で

比羅岡さんは、高校卒業後大阪で就職し、娘さん3人を育てられました。

6年前から、越知に帰る機会が増え、大好きな故郷でパン作りをしたいと、昨年民家を借りて住居兼パン工房を構えられました。

## こだわりのパン作り

国産の材料にこだわり、パン、フランスパン、あんぱんなどを作っています。フランスパンは砂糖、油脂、保存料は使わず、イースト、モルト、塩と越知の水で作るそうです。

今は、注文製造のみですが、100種類以上のパンを作れるそうです。パン作りは常に進化しているため、今でも講習を受けに大阪へ通っております。

## パン教室も開催

昨年10月に始めたパン教室が口コミで広がり、今は2組に分けて教えており、「今後は中学生や高校生にも、手作りの良さを伝えたい。」と工房を改装中でした。



## 故郷への想いと夢

「越知は、商店街が寂れて残念だけど、友達に恵まれていて楽しいし、大阪にはカヌーが好きな友達もいるので、きれいな仁淀川で遊ばせたい。」と友達や故郷への想いを話してくれました。

また、「草木染めもやりたし、工房で使う小麦や野菜も作ってみたい。」と、夢を膨らませています。

## 編集後記

今年の気象情報では、エルニーニョ現象で雨が多く、その影響で夏は涼しく台風も荒れ模様だと予測されている。

去年もそうであった。全国で大きなゲリラ的集中豪雨による災害が起こり、悲しいニュースが流れた。

本町においても、大規模な山腹崩壊や農地災害など記憶に新しい。

今後は、「消防・防災の危機管理体制を強化し、いざという時に対応できる形を確立する課として進んでいく。」と、4月から危機管理課が設立された。

町民の一人としても大いに期待している。

《市原》

**議会の傍聴  
しませんか**  
6月定例会の傍聴者は延べ5人でした。次の定例会は9月です。  
大勢の傍聴をお待ちしています。

|           |            |
|-----------|------------|
| 編集・発行責任者  | 議長 齋藤 政広   |
| 議会広報常任委員会 | 委員長 武智 龍   |
|           | 副委員長 高橋 文一 |
|           | 委員 岡林 学    |
|           | 委員 市原 静子   |
|           | 委員 小田 範博   |

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見を寄せてください。